

めぐろキッズレポーター

KIDS REPORTER



1月21日、キッズレポーターで「佐藤製作所」に取材をしに行きました。その佐藤製作所では沢山の機械があり、金ぞくに穴をあけたり、部品を作ったりすることができます。その他には銀口ウ付けという金ぞくと金ぞくをくっつけることもできます。その取材の様子をご紹介します。

おすすめポイント

①銀口ウ付けがすごい！

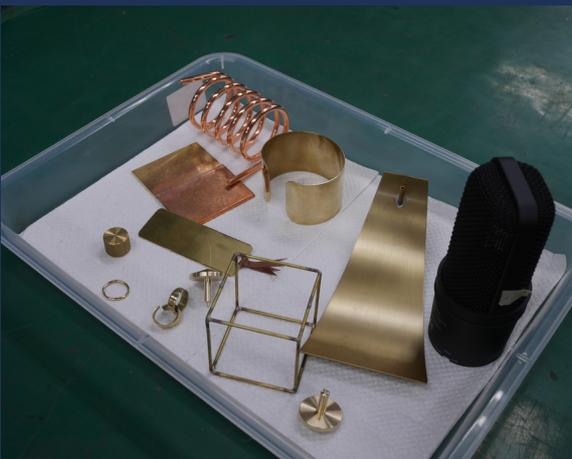
銀口ウ付けは、佐藤製作所で一番人気で、多い日には1日300個ほども作るほどです！

②作るものの種類が多い！

今まで作ってきた種類の数は数千種類以上！新しいお客さんができるたびに増えるそうです。

③銀口ウ付け以外にも！

佐藤製作所では、銀口ウ付け以外にも、金ぞくのアクセサリやしおりなども作られています。



まとめ

このように、銀口ウ付け以外にも、たくさんの物を作ることができます。また、他にも金ぞくを曲げたりしてお花の入れ物を作ったりすることもできます。きょう味があったら調べてみてください！



めぐろキッズレポーター

KIDS REPORTER



1月21日、めぐろキッズレポーターの取材で、佐藤製作所を取材しました。佐藤製作所は、金属の製品や金属、プラスチックの製品の修理もしています。板を型抜きしたり、曲げたり、ほかにもいろいろなことができる機械があります。工場の見学や、作業を体けんすることもできるので、行ってみて下さい。

おすすめポイント

①たくさんの機械がある！

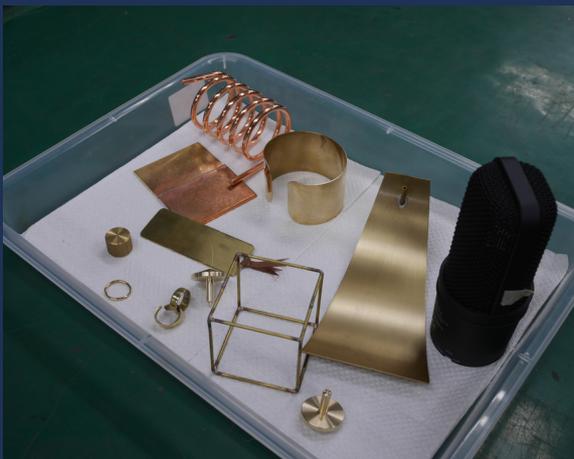
金属の板を型ぬきしたり、板を曲げたりする機械や、棒を削ったり切ったりする機械などがあります。

②作る物の種類は数千種類！

今までで数千種類以上あります。新しいお客さんがふえるたびに種類は、ふえていきます。

③いろいろな物を作っている！

金属の製品や、医りょう機器、インテリアなどほかにも、ロウ付けなどで作っているマイクなどもあります。ネジを作ったり箱を作ったり、色々な工作をしています。



たくさんの人にきょう味をもってもらうための工夫がたくさん！

工場の悪いイメージや暗くて、閉鎖的な空間にならないために明るい現場にしたり、いろいろなことにチャレンジしているようすをSNSで発信し、工場のイメージをくつがえす工夫もしています。



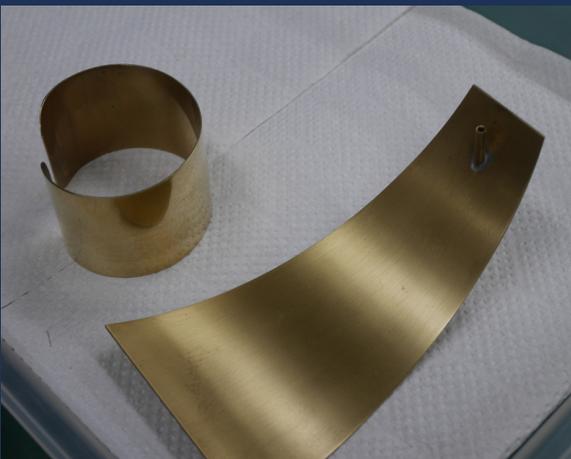
めぐろキッズレポーター

KIDS REPORTER



1月21日、めぐろキッズレポーターの取材で佐藤製作所を取材しました。佐藤製作所にはたくさんのきかいがあり、それぞれ切るものやけずるもの、穴をあけたり、曲げるものなどがあります。

おすすめポイント



① インテリアも作っている!

医りょう機器だけではなく、ふつうにいつも使うインテリアも作っています。

② 作るものの種類がいっぱい!

今つくれるものの種類は数千種類以上もあります。

③ 明るいいんしょうがある!

2かいのじむしょは、明るいいんしょうがあり、銀口ウ付けでつくったものも置かれていました。

NCせんばんで作られたこま



NCせんばんという機械がありました。それはけずるきかいで、それで作ったこまはすごい回っていました。

めぐろキッズレポーター

KIDS REPORTER



1月21日、めぐろキッズレポーターの取材で佐藤製作所を取材しました。佐藤製作所は主に金属の製品（医りょう機器、インテリア）を作ったり、プラスチック製品の修理をしています。名前の由来は、最初に会社を始めた人が佐藤さんだったからで昭和32年（1957年）から始まったれきしある会社です。

おすすめポイント



① インテリアもおしゃれ！

お花をかざる花びんが、金ぞくでもじゅう分なインテリアがあるよ！

② かっこいい機械！

金属の板を型抜きしたり、板を曲げたりする機械や、金属の棒を削ったり切ったりする機械がある。

③ 休憩も大事！

休憩は1時間あり、15分間、おやつタイムもあります。仲間と話せる時間は、仕事で大切なことだと思います。

若い人にきょう味を持ってもらえるような工夫がたくさん！

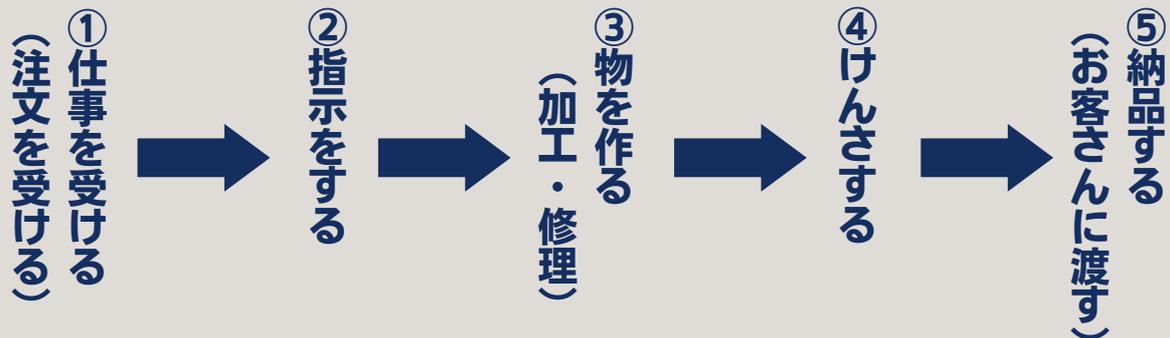


なるべく3K(※きつい・きたない・きけんの頭文字「K」を3つ取った言葉)をイメージされない、明るい現場を目指している。色々な事にチャレンジしている様子をSNSで発信して、「暗いイメージ」をくつがえすようにしているよ。

めぐろキッズレポーター

KIDS REPORTER

<<仕事の流れ>>



佐藤せい作所では、仕事を受ける→指示する→ものを作る→検査する→納品するのじゅんばんで仕事をおこなっています。

おすすめポイント



① NCせんばん

金ぞくのぼうがあつというまに、けずり出されるきかいがある

② タレットパンチプレス

金ぞくの板を打ちぬくことができるきかいがある

③ 銀ロウ付け!

2枚の金ぞくの板を接着剤よりも強くくっつける方法の一つだよ。



まとめ

佐藤せい作所は、NCせんばん、タレットパンチプレス、銀ロウ付けなどがあることを知りました。わたしも、銀ロウ付けを試してみたいです。

めぐろキッズレポーター

KIDS REPORTER



1月21日、目黒キッズレポーターで「佐藤製作所」に取材をしに行きました。佐藤製作所では主に、「金属の製品」(医りょう機器、インテリアなど)や「金属やプラスチック製品の修理」などを行っている会社です。1957年に佐藤正雄(さとうまさお)さんがそう業しました。

おすすめポイント



①銀ロウ付けとは？

まず金属の接合に使う金属を「ロウ」といいます。「銀ロウ」とは金属と金属をくっつけるために使う接着剤のような役割のことです。

②銀ロウの歴史とは？

いせきの出土物にも使われていることから紀元前2000～3000年前から使用されていた技術だそうです。

③1日に何個くらい銀ロウ付けをしてる？

多い日は300個くらいにもなるんだそうです。

女性を会社に入れて良かったこと



沢山あって、新しいお客様が増えているそうです。また会社が沢山の人に知られるようになったり、会社の中でコミュニケーションが増えたりなど、いいことが沢山あるそうです。

めぐろキッズレポーター

KIDS REPORTER



1月21日に、めぐろキッズレポーターの取材で、佐藤せいさく所のきかいなどをいろいろと見させていただきました。その様子をおとどけます。
まず始めに銀ロウ付けです。銀ロウ付けは佐藤せいさく所のメインな技術です。金ぞくと金ぞくをとかしてつける技術です。

おすすめポイント



①銀ロウ付け

1日で多いときは300個くらい銀ロウ付けをするそうです。何日も時間をかけて作るものもあるそうです。

②NCせんばん

NCせんばんとは？NCせんばんは、プログラムのようなのを設定すると、勝手にけずってくれるきかいです。

③タレットパンチ！

大きなきかいでしおりなどの形を、いたに穴をあけてつくるきかいです。

色々なきかいがある何でも屋さん



佐藤せいさく所は注文したものをすぐに作れるし、大きなきかいをつかいこなしてマイクの部品などを作ったり、ゆび輪のようなものを作ったり、色々なことができる工場でした。

佐藤製作所に行ってきました！



ではまず何を作っているのか、についてです。佐藤製作所は金属の製品医療機器やインテリア、金属やプラスチック製品の修理などを行っているそうです。作成や修理には銀口ウという物をつかっています。
(左写真)



タレットパンチプレスという金属の板を打ちぬく機械もあります。穴を開ければしおりだって作れます。そして銀口ウ付けやタレットパンチプレスなどを使いいい、インテリアや工芸品機械の部品なども作ります。



金属加工技術

目黒区鷹番、学芸大学近くにある中小企業「佐藤製作所」に行ってきました。昭和三十二年創業。今年で六十六年目。かなり長い企業ってどんな企業なのでしょう？

ペンネーム：RIKI NEKO ULTA CC

めぐろ

キッズレポーター

ここに注目！

1.銀口ウとは何か？

金属の接合に使う金属のことを指します。ですので、銀口ウとは金属と金属をくっつける接着剤のような役割をしています。

2.会社の名前の由来は？

最初に会社を創業した人が佐藤正雄（さとうまさお）さんだったためです。ただ今16人働いています。（2023.3時点）

3.勤務時間とお給料

勤務時間は8：30～17：30です。休憩は1時間あります。給料は中小企業の平均です。



銀口ウの企業

この会社は銀口ウを中心にいろいろなものを金属で作っています。もしかするとあなたの家のものも佐藤製作所のかも!?このように小さい企業でも大きいものを作っているのです！！

まとめ

めぐろ KIDS REPORTER キッズレポーター



みなさんは佐藤製作所を知っていますか？
少し、佐藤製作所をのぞいてみましょう



佐藤製作所はこんなところ！

すごい！！
佐藤製作所！！

佐藤製作所は色々なものを作っています。
びっくりするものをも作っています。
意外なアイデアにおどろかされます。



おすすめポイント！

1. ブーケの入れ物！

実はブーケの入れ物がおいてありました。
とてもべんりなのでいいですね！！

2. すごい技術！

銀口ウづけというすごいぎじゅつがあります。
むずかしいわざをこなすのはすごいですね！！



まとめ

佐藤製作所のすごいところがいろいろ
ありました。
よかったら佐藤製作所について調べて
みてください！



ペンネーム : MEIMEI